

右京区まちづくり支援制度（地域力向上枠）支援事業一覧

《申請件数：8件 交付総額：2,614千円》

事業名【団体名】	事業概要	交付額
嵯峨地域の農林業の活性化と生物多様性保全に関する取組 【嵯峨地域農場づくり協議会】	減農薬栽培により、「環境にやさしい米」として嵯峨地域の米のブランド力を向上させ、需要拡大と新規就農者の増加を図るため、京都市動物園の象の糞を使用した有機栽培、田んぼの希少生物の調査、これらの取組を区民にアピールするためのイベントや冊子の作成を行う。	360千円
右京区の歴史を調べてミュージカルを作る 【右京親子ミュージカル】	自分で何かを考えたり、思いを表現することが苦手な子どもたちが、それぞれの個性を伸ばして自信を付けられる環境をつくるため、お芝居、ダンスや歌等のレッスンをを行い、右京の伝統芸能や歴史をテーマとしたミュージカルを開催する。	475千円
SDGs目標4「みんなのがっこう in 右京」地域で学ぶプロジェクト 【古心スタディの会】	学習が苦手な子どもや不登校の子どもたちが、学びの多様性に触れて「学ぶ楽しさ」を身近に感じる機会を創出することで、右京に誇りを持ち自発的に学べるよう、書道、絵画、伝統文化や京野菜の料理等のワークショップを開催する。	309千円
文化芸術による居場所づくりプロジェクト～右京縁劇くらぶ 【京都まちあそび研究会】	新型コロナウイルス感染症の影響により、心身の健康にとって重要な文化芸術の発信が滞る中、子どもたちが文化芸術に触れる機会を創出するため、民話を題材とした朗読劇や絵画、大道芸やダンス等のワークショップを開催する。	357千円

事業名【団体名】	事業概要	交付額
嵯峨野・嵐山地域荒廃竹林整備事業 【特定非営利活動法人ひととまりデザイン研究所】	美しい竹林の魅力や維持管理の大切さを知ってもらい、将来に渡って住民の手で守っていく仕組みをつくるため、住民が楽しく安全に参加できる催しを検討・実施しながら、荒廃した竹林を整備する。	203千円
右京区の遺跡や古墳、陵墓山頂からの風景を参詣ルートにして地域活性化する 【「右京天空マップ」を作る会】	観光客を誘客するとともに、右京区民の地域への愛着を育むため、右京区に存在する遺跡や古墳に着目した新しい観光ルートを提案するマップを作成し、ウォーキングツアーを開催する。	294千円
夏祭り・夜景ここにあります。～with コロナ時代の鳥居本の更なる挑戦～ 【特定非営利活動法人フラワー・サイコロジー協会】	嵯峨鳥居本地域への観光客誘客、伝統行事の継承、住民と訪問者の交流促進のため、「愛宕古道街道灯し」にあわせて、いけばな、行灯づくり、浴衣の着付け、動画の撮影・上映等を行う。また、認知症等の方の「社会参加」の機会として、作成したいけばなを街道に展示する。	500千円
三世代ふれあい健康長寿・地域食堂 【南太秦自治連合会】	地域のつながりを深めるとともに、地域住民の健康への意識を高めるため、子どもから高齢者まで幅広い年代が集う地域食堂を開催するほか、医療機関の協力を得て健康長寿に関する様々な講演会を開催する。	116千円